



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月27日

上場会社名 四国電力株式会社
 コード番号 9507 URL <http://www.vonden.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐伯 勇人
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 連結決算チームリーダー (氏名) 柏原 良教
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月3日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 087-821-5061

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	475,956	△0.2	24,688	△14.5	23,260	△8.6	14,676	△7.7
27年3月期第3四半期	476,905	5.7	28,865	—	25,451	—	15,909	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 12,452百万円 (△41.8%) 27年3月期第3四半期 21,411百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	71.26	—
27年3月期第3四半期	77.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	1,392,727	309,200	22.2	1,500.15
27年3月期	1,401,189	300,897	21.5	1,459.79

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 308,948百万円 27年3月期 300,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	660,000	△0.6	22,500	△22.4	20,000	△18.4	12,000	16.1	58.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P.6「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.6「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	223,086,202 株	27年3月期	223,086,202 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	17,141,036 株	27年3月期	17,131,003 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	205,950,882 株	27年3月期3Q	205,961,242 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本資料の決算日現在において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想および配当予想に関する事項については、【添付資料】P5、「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」および本日公表の「期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

・決算補足説明資料は、平成28年1月27日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

(参考) 平成28年3月期の個別業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円
通 期	590,000 (△ 0.8)	13,500 (△37.8)	12,000 (△38.2)	6,000 (△35.8)	29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 電力需要

電灯電力需要は、前年同期に比べ 2.3%減の 187億16百万 kWh となりました。

このうち、電灯および業務用電力は、節電・省エネの影響等から、それぞれ 2.6%減、2.8%減となりました。産業用の大口電力は、自家発電働の影響等から 1.5%減となりました。

また、融通等は、前年同期に比べ 57.4%増の 13億63百万 kWh となりました。

この結果、総販売電力量は、前年同期に比べ 0.3%増の 200億79百万 kWh となりました。

(単位：百万 kWh、%)

	26年度第3四半期 (26/4~26/12) (A)	27年度第3四半期 (27/4~27/12) (B)	比較	
			前年差 (B-A)	伸び率
電 灯	6,254	6,094	△ 160	△ 2.6
電 力	12,895	12,622	△ 273	△ 2.1
(うち業務用電力)	(4,422)	(4,298)	(△ 124)	(△ 2.8)
(うち大口電力)	(5,688)	(5,604)	(△ 84)	(△ 1.5)
電灯電力計	19,149	18,716	△ 433	△ 2.3
融 通 等	866	1,363	497	57.4
総販売電力量	20,015	20,079	64	0.3

② 電力供給

水力発電受電電力量は、前年同期に比べ 12.3%増の 30億54百万 kWh となりました。

また、火力発電受電電力量は、水力や新エネ購入電力量が増加したことなどから、前年同期に比べ 5.2%減の 175億4百万 kWh となりました。

なお、原子力については、伊方発電所の全号機が停止しています。

(単位：百万 kWh、%)

	26年度第3四半期 (26/4~26/12) (A)	27年度第3四半期 (27/4~27/12) (B)	比較	
			前年差 (B-A)	伸び率
出 水 率	107.4%	117.9%	10.5%	
水 力	2,718	3,054	336	12.3
火 力	18,469	17,504	△ 965	△ 5.2
(石 炭)	(12,725)	(12,177)	(△ 548)	(△ 4.3)
(L N G)	(1,643)	(1,459)	(△ 184)	(△ 11.2)
(石油ほか)	(4,101)	(3,868)	(△ 233)	(△ 5.7)
新 エ ネ	1,094	1,668	574	52.4

③ 収 支

営業収益(売上高)は、再生可能エネルギー固定価格買取制度(以下、「再エネ買取制度」という。)に基づく賦課金や費用負担調整機関からの交付金の増加はありましたが、電灯電力需要の減少や燃料価格の低下に伴う燃調収入の減少などにより、前年同期に比べ10億円(△0.2%)減収の4,759億円となりました。

営業費用は、燃料価格の低下などにより需給関連費(燃料費+購入電力料)は減少したものの、再エネ買取制度に基づく費用負担調整機関への納付金や修繕費の増加などにより、前年同期に比べ32億円(0.7%)増加の4,512億円となりました。

この結果、営業利益は、42億円減益の246億円、経常利益は、22億円減益の232億円、また、親会社株主に帰属する純利益は、13億円減益の146億円となりました。

(単位:億円、%)

		26年度第3四半期 (26/4~26/12) (A)	27年度第3四半期 (27/4~27/12) (B)	比較		
				前年差(B-A)	伸び率	
営業収益	電気事業	電灯電力収入	3,732	3,553	△179	△4.8
		融通収入ほか	473	667	194	40.8
		小計	4,206	4,220	14	0.3
	その他事業	562	538	△24	△4.2	
	合計	[4,317] 4,769	[4,323] 4,759	[6]△10	[0.1]△0.2	
営業費用	電気事業 需給関連費	人件費	350	367	17	4.9
		燃料費	1,045	719	△326	△31.2
		購入電力料	924	1,132	208	22.5
		小計	1,969	1,851	△118	△6.0
	減価償却費	416	409	△7	△1.6	
	修繕費	352	392	40	11.2	
	原子力バックエンド費用	52	45	△7	△13.4	
	その他費用	824	973	149	18.1	
	小計	3,966	4,040	74	1.9	
	その他事業	514	472	△42	△8.2	
合計	[4,078] 4,480	[4,137] 4,512	[59]32	[1.4]0.7		
営業利益		[238] 288	[186] 246	[△52]△42	[△21.8]△14.5	
支払利息ほか		34	14	△20	△58.2	
経常利益		[226] 254	[186] 232	[△40]△22	[△17.7]△8.6	
渇水準備金		(引当) 1	(引当) 20	19	-	
法人税ほか		93	65	△28	△30.5	
親会社株主に帰属する純利益		[149] 159	[121] 146	[△28]△13	[△18.7]△7.7	

(注) []内は、四国電力単独決算値。なお、「親会社株主に帰属する純利益」欄の []内は、四国電力単独決算値の「四半期純利益」を表示している。

〈参考〉燃料価格の諸元

石炭CIF(\$/t)	95	77	△18
原油CIF(\$/b)	103	55	△48
為替レート(円/\$)	107	122	15

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産

資産は、事業用資産が増加したものの、手元資金が減少したことなどから、前年度末に比べ 84 億円減少の 1 兆 3,927 億円となりました。

負債は、社債・借入金が増加したものの、買掛金が減少したことなどから、前年度末に比べ 167 億円減少の 1 兆 835 億円となりました。

純資産は、純利益の確保などから、前年度末に比べ 84 億円増加の 3,092 億円となりました。

(単位：億円)

	26 年度末 (27/3 末) (A)	27 年度第 3 四半期末 (27/12 末) (B)	増 減 (B-A)
資 産	14,011	13,927	△ 84
(うち事業用資産)	(8,325)	(8,376)	(51)
(うち手元資金)	(305)	(226)	(△ 79)
負 債	11,002	10,835	△ 167
(うち社債・借入金)	(7,118)	(7,199)	(81)
(うち買掛金等)	(3,884)	(3,636)	(△ 248)
純 資 産	3,008	3,092	84

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 電力需要

電灯電力需要は、節電・省エネの影響等から、前年度に比べ 1.3%減の 260 億 kWh 程度、また、総販売電力量は、融通等が増加することから、前年度に比べ 1.0%増の 278 億 kWh 程度と想定しています。

(単位：億 kWh、%)

	26年度実績 (A)	27年度予想 (B)	比較	
			前年差(B-A)	伸び率
電 灯	92.4	90.9	△ 1.5	△ 1.6
電 力	171.5	169.5	△ 2.0	△ 1.2
電 灯 電 力 計	263.9	260.4	△ 3.5	△ 1.3
融 通 等	11.6	17.7	6.1	53.1
総販売電力量	275.5	278.1	2.6	1.0

② 業 績

売上高は、電灯電力需要の減少や燃料価格の低下に伴う燃調収入の減少などにより、前年度に比べ約 40 億円(△0.6%)減収の 6,600 億円と予想しています。

利益については、修繕費の増加などにより、営業利益は約 60 億円減益の 225 億円、経常利益は 45 億円減益の 200 億円と予想しています。一方、親会社株主に帰属する純利益は、法人税率の引下げなどに伴う繰延税金資産の取崩額が少額となることから、約 20 億円増益の 120 億円と予想しています。

(単位：億円、%)

	26年度実績 (A)	27年度予想 (B)	比較	
			前年差(B-A)	伸び率
売 上 高	6,642	6,600	△ 42	△ 0.6
営 業 利 益	289	225	△ 64	△ 22.4
経 常 利 益	245	200	△ 45	△ 18.4
親会社株主に帰属する 純 利 益	103	120	17	16.1

[前提諸元]

原子力設備利用率 (%)	0.0	0.0	—
出 水 率 (%)	114.6	114.1	△ 0.5
石炭 C I F (\$/t)	93	76	△ 17
原油 C I F (\$/b)	90	50	△ 40
為替レート (円/\$)	110	121	11

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用は、税引前四半期純損益に見積実効税率を乗じるなど簡便な方法により算定しています。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（連結財務諸表に関する会計基準等の適用）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っている。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っている。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
固定資産	1,232,728	1,235,779
有形及び無形固定資産	832,515	837,693
水力発電設備	63,361	61,227
汽力発電設備	67,015	66,836
原子力発電設備	103,872	113,083
送電設備	145,253	140,339
変電設備	85,006	83,823
配電設備	204,852	204,590
その他の固定資産	116,456	112,657
建設仮勘定及び除却仮勘定	46,696	55,135
核燃料	141,491	141,128
加工中等核燃料	141,491	141,128
投資その他の資産	258,721	256,958
長期投資	71,780	73,566
使用済燃料再処理等積立金	104,477	98,051
繰延税金資産	37,757	39,194
退職給付に係る資産	13,679	14,104
その他	31,036	32,049
貸倒引当金	△9	△8
流動資産	168,461	156,947
現金及び預金	34,774	14,489
受取手形及び売掛金	74,253	69,251
短期投資	—	10,000
たな卸資産	34,948	34,308
繰延税金資産	7,410	3,408
その他	19,869	28,288
貸倒引当金	△2,795	△2,800
資産合計	1,401,189	1,392,727

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
固定負債	909,856	889,633
社債	339,968	339,971
長期借入金	303,782	287,895
使用済燃料再処理等引当金	109,741	104,299
使用済燃料再処理等準備引当金	8,191	8,437
退職給付に係る負債	24,066	24,280
資産除去債務	98,465	99,548
その他	25,640	25,200
流動負債	185,875	187,283
1年以内に期限到来の固定負債	52,304	76,511
短期借入金	18,000	18,000
支払手形及び買掛金	42,731	31,281
未払税金	13,409	7,252
その他	59,430	54,237
特別法上の引当金	4,560	6,610
濁水準備引当金	4,560	6,610
負債合計	1,100,291	1,083,526
純資産の部		
株主資本	272,458	282,986
資本金	145,551	145,551
資本剰余金	35,198	35,198
利益剰余金	133,148	143,694
自己株式	△41,439	△41,458
その他の包括利益累計額	28,192	25,961
その他有価証券評価差額金	9,038	10,153
繰延ヘッジ損益	13,218	11,959
為替換算調整勘定	2,412	2,367
退職給付に係る調整累計額	3,522	1,480
非支配株主持分	246	252
純資産合計	300,897	309,200
負債純資産合計	1,401,189	1,392,727

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで)
営業収益	476,905	475,956
電気事業営業収益	420,671	422,093
その他事業営業収益	56,234	53,863
営業費用	448,039	451,267
電気事業営業費用	396,621	404,063
その他事業営業費用	51,418	47,204
売上原価	45,262	40,640
販売費及び一般管理費	6,156	6,564
営業利益	28,865	24,688
営業外収益	4,311	5,768
受取配当金	533	1,098
受取利息	1,812	1,768
為替差益	1,111	2,147
持分法による投資利益	197	286
その他	655	466
営業外費用	7,725	7,196
支払利息	7,537	6,865
その他	188	330
経常利益	25,451	23,260
繰上準備金引当又は取崩し	143	2,049
繰上準備金引当	143	2,049
税金等調整前四半期純利益	25,307	21,210
法人税等	9,393	6,527
四半期純利益	15,914	14,682
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,909	14,676

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで)
四半期純利益	15,914	14,682
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,106	1,104
繰延ヘッジ損益	5,928	△1,259
為替換算調整勘定	—	△45
退職給付に係る調整額	△1,691	△2,019
持分法適用会社に対する持分相当額	152	△10
その他の包括利益合計	5,496	△2,230
四半期包括利益	21,411	12,452
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,405	12,446
非支配株主に係る四半期包括利益	5	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。